

Sporting Regulation 2018



2018年度 ロードスター・パーティレースⅢ 競技規定①

1. 大会

ロードスター・パーティレースⅢは、国際自動車連盟（FIA）の国際モータースポーツ競技規則に準拠したJAF国内競技規則、本レース規定、各大会特別規則書、ならびに各サーキット規定に従って開催される。全ての参加者は、これらの諸規定に精通し、これを守るとともに各大会オーガナイザーおよび競技役員からの指示に従う義務を負うものとする。

2. 組織

本競技は、ピースポーツ・パーティレース事務局（以下B-Sports）の主管により運営される。各大会オーガナイザーは一般社団法人日本自動車連盟（JAF）公認のもと、ロードスター・パーティレースⅢの名称を付したレースを組織、開催する。大会組織委員会、競技審査委員会、競技役員は、各大会の特別規則書にて公示される。

3. 大会スケジュールおよびレース距離

【北日本シリーズ】
・NDシリーズ/クラブマンクラス、NCシリーズクラス
※NCシリーズクラスはJMRC東北ロードスターカップと混走

大会	開催日	周回数	開催場所
第1戦	4月14日（土）	NDシリーズ/クラブマン 8ラップ（約30km）	スポーツランドSUGO （コース全長：3.704km）
第2戦			
第3戦	NCシリーズクラス 10ラップ（約37km）		
第4戦		9月29日（土） 9月30日（日）	

※北日本シリーズのNCシリーズクラスは、JMRC東北ロードスターカップと混走とする。

※北日本シリーズ第4戦は、NDクラスが9月29日（土）に予選・決勝、NCクラスが9月30日（日）に予選・決勝とする。

【東日本シリーズ】
・NDシリーズ/クラブマンクラス、NCシリーズクラス

大会	開催日	周回数	開催場所
第1戦	5月5日（土/祝）	15ラップ（約30km）	筑波サーキット （コース全長：2.045km）
第2戦	5月27日（日）		
第3戦	9月1日（土）		
第4戦	10月28日（日）		

【西日本シリーズ】
・NDシリーズ/クラブマンクラス

大会	開催日	周回数	開催場所
第1戦	4月22日（日）	8ラップ（約30km）	岡山国際サーキット （コース全長：3.703km）
第2戦	6月24日（日）		
第3戦	9月8日（土）		
第4戦	11月24日（土）		

【交流戦】
・NDシリーズクラス

大会	開催日	周回数	開催場所
交流戦	9月24日（月/祝）	7ラップ（約32km）	富士スピードウェイ （コース全長：4.563km）

※開催日、内容は諸事情により変更する場合があります。
※詳細なタイムスケジュールは公式通知にて示す。

4. 参加クラス

1) 本レースは、以下の3つのクラス区分によりレースを実施する。ただし、西日本シリーズはNDシリーズ/クラブマンクラスのみ、交流戦はNDシリーズクラスのみ実施する。

クラス	規定
NDシリーズ	ND5RC型のロードスターNR-Aユーザーで、マナーを重視しつつも競い合いを楽しみたいと考えている人が対象。独自のシリーズポイント形式を採用したクラス。
NDクラブマン	ND5RC型のロードスターNR-Aユーザーで、勝ち負けにこだわらず安全にレースを楽しみたいと考えている人を対象にしたクラス。シリーズポイント形式は無し。
NCシリーズ	NOEC型のロードスターNR-Aユーザーで、マナーを重視しつつも競い合いを楽しみたいと考えている人が対象。独自のシリーズポイント形式を採用したクラス。

2) 同一開催日に、異なるドライバーが同一車両でそれぞれ異なるクラスに参加することは認められない。また、同一開催日に、一人のドライバーが複数のクラスに参加することは認められない。

3) クラス区分については、参加者の希望とそれまでの実績を考慮し、B-Sportsが決定する。B-Sportsが行ったクラス区分の決定に対する抗議は認められない。

4) 各大会において、クラスを追加・変更・中止にする場合がある。また、各クラスの参加台数が25台未満の場合は、そのレースの挙行を中止、レースの合併、レース距離の短縮を行う場合がある。

5. 参加資格

1) ドライバーは、JAF国内競技運転者許可証Aクラス以上の所持者であること。また、JAFの定める条件を満たせば、JAF以外のASNが発給する競技許可証の所持者も参加が認められる。

2) 上記の条件を満たしたドライバーでも、B-Sportsもしくは各オーガナイザーがパーティレースに相応しくないかと判断した場合、その理由を示すことなく参加申込の拒否を行う。

6. ドライバーおよびチームクルーの遵守事項

1) 本レースは、ナンバー付車両で純粋にレースを楽しみたい大人が集まる場であることを十分に理解し、他の参加者や競技役員を含む全ての関係者への思いやりを持ち、スポーツマンシップに則り、楽しく安全に走ることを第一に心掛けること。

2) FIA国際モータースポーツ競技規則付則H項および付則I項の規定を遵守すること。
3) 後続車の走行ラインを意図的に塞いだり、コーナーの極端に手前からインベタ走行を続けたり、併走する相手の走行ラインを残さなかったり、幅寄せなどで他の参加者を威嚇する走行をしないこと。

4) 意図的に後続車両に進路を譲る際は、自車の走行ラインをウィンカーで示すことを推奨する。その際は、自車が維持したい走行側のウィンカーランプを点灯させること。また、他車に自車の存在を知らせるためのライトオン走行（ハイビームも含む）は認められる。ライトのバッシングは、前車のペースが明らかに遅く、悪影響にならない使用頻度と車間の場合にのみ認められる。

5) 万一、他の車両と接触した場合には、正式競技結果が発表される前に、接触した相手ドライバーと話し合い、互いに遺憾を残さぬよう努力しなければならない。競技中の接触は互いの自己責任とし、その補償を他に求めてはならない。

6) この条項に違反した場合には、競技審査委員会が決定したペナルティが課せられる。

7. 参加車両、ゼッケンの表示、ドライバーの装備品

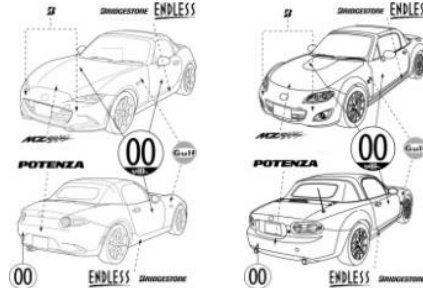
1) 参加車両は、別掲の車両規定に合致した車両でなければならない。

2) ゼッケン番号は、参加者の希望（1～199番までの範囲とする）とそれまでの使用実績を考慮し、B-Sportsが決定する。また、ゼッケン番号およびゼッケンベースはB-Sports指定のもの（Party RaceⅢロゴ入り）に限り使用が認められる。ただし、2015年度までパーティレースで指定されていた旧デザイン（Party RaceⅡロゴ入り）の継続使用は認められる。購入を希望する場合には、各大会の参加申込書の所定欄に記入し、参加料とともにゼッケン代金11,000円（税込/1set）を支払うものとする。

3) ドライバーは、JAF国内競技車両規則第4編付則「レース競技に参加するドライバーの装備品に関する付則」に従い装備品を整えること。また、頭部および頸部の保護装置（HANSデバイス）を使用しなければならない。

8. 広告スペース

1) 参加者は、B-Sportsおよび各大会オーガナイザーの為に広告スペースを提供しなければならない。その位置および数は以下の図のとおりとする。スポンサーステッカーはB-Sportsより配布されたものを使用すること。



2) シリーズスポンサーおよび大会スポンサーと競合する個人スポンサーロゴの露出は認められない。特例として、競合するオイル製品・企業ロゴの露出は妨げないが、シリーズスポンサーと同じボディパーツ面への露出は認められない。

3) 参加者は、参加者自身による特定の広告が拒否されるかもしれないことをあらかじめ承知していなければならない。

9. 参加申込

1) 参加申込は、ロードスター・パーティレース公式サイト（<http://www.party-race.com/>）のWEBレースエントリーから行うこと。

2) 参加料の支払いは、クレジットカードもしくはコンビニ決済によるオンライン決済、銀行振込とする。コンビニ決済もしくは銀行振込を選択した場合は、参加申込の意思を表明後3日以内に支払いを完了しなければならない。銀行振込は下記を指定口座とし、振込手数料は参加者負担とする。

金融機関名：みずほ銀行 店名：渋谷支店 口座種目：普通口座
口座番号：13231717 口座名義：カ）ピースポーツ

※振込名義は参加ドライバー名と同一でなければならない。異なる場合には、B-Sportsに対し事前にその旨を伝えなければならない。

3) 参加申込が成立するのは、規定の方法による参加申込の意思表示と、参加料の入金の両方をB-Sportsが確認できた時点とする。各大会オーガナイザーが先着申込順で参加受付台数に定員を設ける場合は、参加申込が成立した順とする。

4) 受付期間
各大会とも開催日の40日前より20日前まで、もしくは各大会オーガナイザーの指定する期間とする。

5) 参加申込書に記載する車名欄には、必ず当該参加クラス車名（「ロードスター」または「ROADSTER」の文字）が含まれていなければならない。車名が正しく含まれていない場合には、B-Sportsの判断により車名を変更するものとす、その変更に対する異議は受け付けられない。

6) 参加申込受付期間後、各大会オーガナイザーで書類審査の上、特に指定がない場合はエントラント宛に正式参加受理書を送付する。

10. 参加料および保険料

1) 参加料

- ①ND/NC/シリーズクラス：40,000円（税込/1エントリーにつき）
- ②NDクラブマンクラス：38,000円（税込/1エントリーにつき）
- ③参加料には、ドライバー1名、ピットクルー（もしくはゲスト）3名、競技車両1台、ならびにサービスクラ2台のバスを含む。

2) 保険料

- ①各大会の特別規則書に従うものとする。
- ②各大会の特別規則書に規定がない場合、次の規定に従うこと。
※ドライバーは900万円以上、ピットクルーは400万円以上の当該レースに有効な保険（各JMRCの共済も有効）に加入済みの者は、その旨を申告するものとする。加入保険金額が上記の金額に満たない者は、その不足分について必ず、各大会オーガナイザーの指定する保険に加入しなければならない。

3) レースが中止になる場合を除き、一旦支払った参加料ならびに保険料は返還されない。ただし、レースが中止になったり、定員に漏れる等の理由で参加が受理されなかった場合には、返金事務手数料1,000円（税込）を差し引いた金額が返金される。

11. ソフトトップ

予選・決勝を通じて競技長からの指示がない限り、オープン状態での走行が義務付けられる。

12. 公式予選

1) ドライバーは、必ず定められた時間に行われる当該クラスの公式予選に参加しなければならない。その際に使用する車両は、公式車両検査に合格したものに限られる。

2) 予選方法はタイムトライアル方式とする。義務周回数は定められないが、少なくとも1周はラップタイムが計測されなければならない。予選走行に関する諸規則は特に定められていない場合は決勝レースと同様とする。

3) 公式予選結果の順位は、それぞれのドライバーが記録した最高ラップタイム順に決定される。2名以上のドライバーが同一の最高ラップタイムを記録した場合には、最初にそのタイムを出した車両が優先され、以下この方法に準じて順位が決定される。

4) 各サーキットの決勝出走台数を上回る参加台数のクラスについては、下記の通りに公式予選を行うものとする。

- ①公式予選を2組に分けて行う。2組を超える台数の参加は受付無しのものとする。
- ②予選走行組の組分けおよび出走台数は、ゼッケン番号を基に交互に分けて決定する。過去のレース結果等は考慮しない。

③各組の予選走行時間は各大会オーガナイザーが決定し、その実施方法に関する抗議は受け付けられない。

④決勝レースの奇数グリッドは、最高ラップタイムが公式予選全体で最も早かったドライバーがいる組の中で、最高ラップタイム順に振り分けるものとする。偶数グリッドは、もう一方の組で、同様に最高ラップタイム順に振り分けるものとする。

⑤決勝レースの決勝出走台数から漏れたドライバーは、オーガナイザーがポナースレースを任意に設定した場合、そのレースに出場できるものとする。ポナースレースの実施や詳細については、公式通知にて示す。

Sporting Regulation 2018



2018年度 ロードスター・パーティレースⅢ 競技規定②

1.3. 決勝レース

- 1) レーススタートの方法は、各大会の特別規則書に規定がない場合、1×1 配列グリッドのスタンディングスタートでスタート合図は灯火信号とする。
 - 2) 決勝スタート
 - ①3分前ボード表示
ドライバーは車両にて待機し、競技役員を除く全ての者はコース上から退去する。
 - ②1分前ボード表示
ドライバーは車室内に着座したままエンジンを始動する。
 - ③スターターからの緑色旗の振動
競技車両はスターティンググリッドの隊列を保ちながらポールポジション車両のペースによってフォーメーションラップを開始する。
 - ④フォーメーションラップ中の遅い進みは許されない。また、スタート練習や著しく隊列を乱してはならない。もし隊列を乱した場合にはペナルティが課せられる。
 - ⑤フォーメーションラップの際に、スタートに出遅れた車両およびフォーメーションラップ途中で正しい位置が保てなかった車両は最後尾スタートとする。
(当該車両の当初のグリッドは空けておく)
 - ⑥車両がスターティンググリッドに戻ったら、それぞれのグリッド位置にエンジンをかけたまま停車する。
 - ⑦全ての車両が停車したらスターターは赤ランプ5秒前を表示する。
 - ⑧上記⑦の表示 5 秒後にスターターはグリッドの静止状態を確かめて赤ランプを点灯する。
 - ⑨通常、赤ランプ点灯後 2 秒以上 3 秒以内に赤ランプが消灯し、レースがスタートする。
- ※上記のスタート方法は、天候その他の事由により変更する場合がある。

1.4. タイヤ本数の制限

- 1) 公式予選、決勝を通じて使用できるタイヤは4本までとする。
- 2) パスト等のやむを得ない理由の場合のみ、技術委員長の判断により追加使用が許される。その際、予選終了後に交換する場合、レースは最後尾スタートとなる。
- 3) 技術委員長の許可無くタイヤ交換作業を行った場合には、重大な違反となり、競技審査委員会が決定したペナルティが課せられる。

1.5. 燃料

- 1) 公式予選中ならびに決勝レース中の給油は禁止とする。
- 2) 競技車両が大会参加時に使用する燃料は、JAF 国内競技車両規則第3編第1章第9条「燃料」に従い、通常のガソリンスタンドのポンプから販売されている（潤滑油以外のいかなる添加物も含まない）自動車用無鉛燃料を使用すること。
- 3) ガス欠症状を回避するため、ガソリンを満タン給油して競技に参加することを強く推奨する。安全燃料タンクならびにコレクタータンクの使用は禁止される。

1.6. レース終了および順位決定

- 1) 優勝車両はそのレース距離の走行を最短時間で終了した車両とする。その順位決定は周回数とコントロールラインの通過順に基づいて行われる。
- 2) 優勝車両のレース距離の70%（小数点以下切捨て）に満たない車両には順位の判定が行われないものとする。

1.7. 車両保管

- 1) 競技車両は、公式車検を受けた後からレース終了後の公道走行チェックを受けるまで、当該サーキットの場外へ持ち出すことはできない。
- 2) 大会期間中にリタイヤした場合、車両を当該サーキットの場外へ持ち出せるのは、リタイヤ届けの受理後に特別に公道走行チェックを受けた後とする。

1.8. 安全対策

レース終了・車両保管解除後に、一般公道における安全な運行が可能であることを確認するための車両検査が義務付けられる。
ただし、この検査は一般公道における走行の安全を保障するものではない。

- 1) 検査目的
この検査の目的は、車両が一般公道における運行に適するか否かの確認であり、レース結果に影響するものではない。
- 2) 検査対象
この検査は決勝レース出場の有無にかかわらず、参加受付車両全てに対して義務付けられる。
- 3) 検査実施時間および場所
決勝レース終了・車両保管解除後に、各大会オーガナイザーによって定められた場所にて実施する。
- 4) 検査委員
競技役員立会いのもとで、B-Sports が指定した検査員が車両検査を実施する。
- 5) 検査項目
検査箇所は下記のとおりとする。
 - ①車体外板
 - ②かじ取り装置
 - ③制動装置
 - ④走行装置
 - ⑤緩衝装置
 - ⑥動力伝達装置
 - ⑦電気装置
 - ⑧原動機
 - ⑨排気系
 - ⑩灯火装置・方向指示器
 - ⑪警告器・窓拭器・洗浄液噴射装置
 - ⑫競技走行において異常が認められた箇所検査内容は JAF 指定の「自動車登録番号標付車両によるレース終了後の車両検査欄」に従う。ただし、下記の検査内容を追加する。
 - ・エアバッグコンピュータのコネクタ接続
 - ・最低地上高（9cm 以上）

- 6) 検査の合否と処置
検査において一般公道における運行に不適と判断された車両は B-Sports が管理し、B-Sports の指示に従い規定の場所までキャリアカーで移動しなければならぬ。規定の場所とは車両所有者または使用者の保管場所、もしくは整備工場等とする。参加者がキャリアカーの手配が出来ない場合は、B-Sports が準備するキャリアカーにて搬送する（キャリアカーの手配及び費用は当該参加者負担）。なお、検査において不具合箇所が指摘された車両は、当該箇所の整備作業等が完了していることがわかる書面、資料、写真等が提示されないと、それ以降のレースへの参加は受理されない。

- 7) 検査を受けなかった場合
参加車両が本検査を受けなかった場合、その競技参加者、競技運転者、ならびに競技車両は、それ以降の本シリーズへの参加を認めない。

1.9. 賞典

- 1) 各大会賞典
 - ①各大会のクラス別賞典は下記の通りとする。
1~3 位：トロフィー、JAF メダル
4~6 位：トロフィー
 - ②各大会賞典は、各クラスの決勝出場回数により、賞の制限を行う。入賞は 6 位を超えない出走台数の 50%（端数切捨てとし、1 台の場合には大会賞典は用意されない）とする。
- 2) 各地域シリーズ賞典
 - ①各地域のシリーズ戦および交流戦にて、クリーンな競い合いの中で上位 10 位に入ったドライバーには、下記の表に基づいてシリーズポイントが与えられる。交流戦で獲得したポイントは、全ての地域のシリーズポイントに加算される。

1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
20P	18P	16P	14P	12P	10P	8P	6P	4P	2P
 - ②各地域のシリーズ戦にて完走したドライバーには 1 ポイント、交流戦にて完走したドライバーには 2 ポイントが与えられる。
 - ③得点の制限
・発生理由を問わず、決勝レース中に、審判員から他車との接触の判定を受けた場合には、上記①と②の得点は与えられない。ただし、接触した相手が決勝レース以降にタイムペナルティ（降格）以上の罰則を課された場合には、全ての得点が与えられる。また、この判定に関する抗議は受け付けられない。
・決勝出走台数が 10 台に満たないクラスのレースは、与えられるシリーズポイントを 25%減とする。6 台に満たないクラスのレースは、与えられるシリーズポイントを 50%減とする。
・各大会ポイントは、レースの成立を以て与えられる。
 - ④得点集計および順位
・最終シリーズランキングを決定する際、ND シリーズクラスのシリーズポイントの集計は有効ポイント制とし、交流戦を含めた獲得ポイントの高い 4 戦分の得点を合計する。また、NC シリーズクラスは全戦ポイント制とする。
・複数のドライバーが同一ポイントとなった場合、最終戦から遡りシリーズ戦の獲得ポイントの多い順に上位者を決定する。ただし、シリーズ戦のポイントで決められなかった場合、交流戦の獲得ポイント順で上位者を決定する。
 - ⑤各シリーズ賞典は下記の通りとする。
1~6 位：記念盾、記念写真パネル
 - ⑥シリーズ賞典は、年間の各クラスの平均出走回数により、賞の制限を行う。入賞は 6 位を超えない出走台数の 50%（端数切捨て）とする。

3) マツダカップ

- ①交流戦で完走し、各地域シリーズ賞典の得点集計方法で、全地域を通じて、ND シリーズクラスの最も獲得ポイントの多い 1 名のドライバーにマツダカップを授与する。
- ②複数のドライバーが同一ポイントとなった場合、交流戦の獲得ポイント順で上位者を決定する。

4) 特別賞

- ①Best Over 50 賞
2018 年 1 月 1 日時点で 50 歳以上となるドライバーを対象として（ただし、事前に本人が希望されない意志を示した場合には対象外とする）、各地域シリーズ賞典の得点集計方法で、全地域を通じて最も獲得ポイントの多い、ND シリーズクラスと NC シリーズクラスのそれぞれのドライバーに賞典として記念盾と記念写真パネルを授与する。
 - ②Best Under 30 賞
2018 年 1 月 1 日時点で 30 歳未満のドライバーを対象として（ただし、事前に本人が希望されない意志を示した場合には対象外とする）、各地域シリーズ賞典の得点集計方法で、全地域を通じて最も獲得ポイントの多い、ND シリーズクラスと NC シリーズクラスのそれぞれのドライバーに賞典として記念盾と記念写真パネルを授与する。
 - ③Best Rookie 賞
2018 年 1 月 1 日時点において、パーティレースへの初参戦から 1 年以内で、過去にシリーズクラスでの入賞経験が無いドライバーを対象として、各地域シリーズ賞典の得点集計方法で、全地域を通じて最も獲得ポイントの多い、ND シリーズクラスと NC シリーズクラスのそれぞれのドライバーに賞典として記念盾と記念写真パネルを授与する。
 - ④Best Woman 賞
女性ドライバーを対象として（ただし、事前に本人が希望されない意志を示した場合には対象外とする）、各地域シリーズ賞典の得点集計方法で、全地域を通じて最も獲得ポイントの多い、ND シリーズクラスと NC シリーズクラスのそれぞれのドライバーに賞典として記念盾と記念写真パネルを授与する。
 - ⑤最も獲得ポイントの多いドライバーが複数いた場合には、その全員に特別賞を授与する。
- 5) Great Party Racer 賞
過去パーティレースに通算 10 年シーズン以上および公式戦 30 戦以上出走したドライバーに、今シーズンのいずれかの大会に出場した際、その功績を称える賞典として記念盾を授与する。

2.0. 本規定に記載されていない事項

本規定に記載されていない事項については、各大会の特別規則書および公式通知により公示される。なお、本規定の変更や解釈は B-Sports フルテンとして B-Sports より公示される。